

**第 31 回オリンピック競技大会（2016/リオデジャネイロ）出場権獲得方法と
代表派遣選手選考手順について -シンクロ-**

■ 第 31 回オリンピック競技大会（2016/リオデジャネイロ）出場権獲得方法

チーム（8 カ国）

- ①大陸出場枠（5）⇒アジアは大陸予選会を世界水泳選手権（2015.7.25-8.2、カザン）とする（テクニカル予選とフリー予選の合計得点を使用）
- ②オリンピック予選会（Synchronised Swimming Olympic Games Qualification Tournament、2016.3.2-3.6、リオデジャネイロ）上位 3 カ国（3）

デュエット（24 カ国）

- ①チーム選考で選ばれた国は自動的に出場できる（8）
- ②大陸予選会（5）
- ③オリンピック予選会（Synchronised Swimming Olympic Games Qualification Tournament、2016.3.2-3.6、リオデジャネイロ）（11）

* 上記手順によって得られた出場権は国に対する出場権である。
* 代表派遣選手は下記の選考手順を経て選考する。

■ 日本代表派遣選手選考手順

① 第 31 回オリンピック競技大会（2016/リオデジャネイロ）予選会日本代表派遣選手選考会
（兼 2020 年東京オリンピック強化対象選手選考会）

1. 第1次選考会

期 日： 2015 年 9 月 12 日（土）、13 日（日）
場 所： 国立スポーツ科学センター
派遣大会： リオデジャネイロ・オリンピック予選会（Synchronised Swimming Olympic Games Qualification Tournament）

2016 年 3 月 2 日～6 日、ブラジル・リオデジャネイロ

出場資格： 以下の1)、2)、3)のいずれか、および4)、5)を満たしていること。

1) 日本シンクロチャレンジカップ 2015 ソロ 決勝出場者

但し、過去の日本シンクロチャレンジカップソロ優勝者で、選考会出場資格を希望する者は、日本シンクロチャレンジカップ2015に出場し、ソロ決勝出場得点をクリアすること。（予選会を経ず、直接本大会へ出場できる。本大会への申し込みは、20〇〇年度ソロ優勝者と記入し、所属クラブより通常の申し込みをすること。本大会予選会の成績を選考資格の対象としてのみ取り扱う。）

2) 第 16 回 FINA 世界選手権日本代表選手（ミックスデュエット代表除く）

3) 2015 年度 ナショナル B チーム日本代表選手（スペインオープン出場選手）

期 日:	2015 年 11 月 1 日(日)～3 日(火・祝日)	
場 所:	11 月 1 日(日)	国立スポーツ科学センター (フィジカルテスト・身長測定)
	11 月 2 日(月)	横浜国際プールサブプール (公式練習日)
	11 月 3 日(火・祝)	横浜国際プールサブプール 注)水深は 2.5m
出場資格:	第 2 次選考会通過者 15 名	
選考内容:	後日発表	
選考人数:	10 名 (第 2 次選考会で代表派遣選手に決定した上位 5 名の選手含む)	

選 考 : 選考会結果を参考に、シンクロ委員会強化部にて選考し、本連盟選手選考委員会に推薦する。

② 第 31 回オリンピック競技大会（2016/リオデジャネイロ）日本代表派遣選手選考

派遣大会: 第 31 回オリンピック競技大会（2016/リオデジャネイロ）
（2016 年 8 月 14 日～19 日、ブラジル・リオデジャネイロ）

選考人数: 9 名

選 考 : オリンピック予選会（2016 年 3 月 2 日～6 日）終了後、チームコーチングスタッフが、予選会日本代表選手の中から、強化合宿および予選会を評価対象として代表選手を選考し、シンクロ委員会強化部に諮る。シンクロ委員会強化部にて協議、決定し、本連盟選手選考委員会に推薦する。

以上